

平成30年度 指定管理施設に係る事業報告概要

施設名	千代田区立内幸町ホール	所在地	千代田区内幸町1-5-1
-----	-------------	-----	--------------

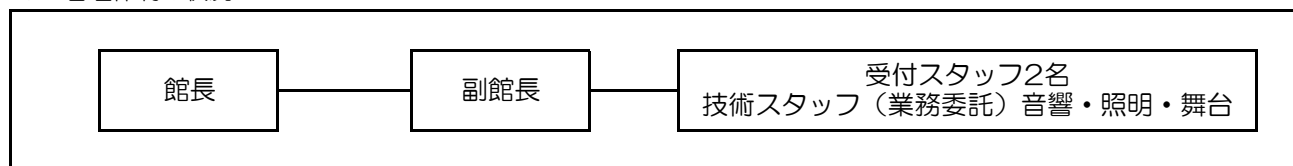
1 指定管理者の概要

名称	株式会社コンベンションリンケージ	代表者	平位 博昭
所在地	東京都千代田区三番町2 三番町KSビル		
指定期間	平成27年4月1日～令和2年3月31日	報告期間	平成30年4月1日～平成31年3月31日

2 管理施設の概要

施設の目的	千代田区の文化芸術の振興を図り、区民（区に住み、働き、学び、集う全ての人々をいう。以下同じ）が演劇・音楽等の文化芸術活動を実践できる場の提供、文化芸術活動を行う団体等の育成及び区民が文化芸術を享受する事ができる機会の提供を図ること、その他区民の利用に供する事を目的とする。
管理業務の内容	(1) ホール施設及び付帯設備（以下「ホール等」という）の利用承認等に関する事 (2) 演劇・音楽等の公演その他の催し物に関する事 (3) 区民の自主的な文化芸術活動意識の醸成に関する事 (4) 文化芸術活動を行う区内の団体等の支援及び育成に関する事 (5) ホール等の保守点検および施設設備の維持管理に関する事 (6) その他ホールの目的を達成するために必要な事業

3 管理体制の状況



4 事業実績等

ア ホール利用実績

	年間日数	休館日数・メンテナンス日数	日単位の利用実績			利用区分別の利用実績		
			利用可能日数	実利用日数	利用率	利用可能区分数	実利用区分数	利用率
30年度	365	30	335	328	97.91%	979	854	87.23%
29年度	365	18	347	334	96.25%	1,005	884	87.96%
28年度	365	20	345	328	95.07%	998	840	84.16%

イ 利用目的別件数

	演劇	音楽	舞踊	落語	朗読	その他	合計
30年度	26	197	15	102	32	47	419
29年度	29	198	19	89	40	62	437
28年度	36	170	9	99	33	62	409

ウ ホール主催事業

計9演目開催（演劇1回、シャンソン1回、落語2回、音楽2回、オペレッタ1回、その他2回）

エ ホール共催事業

内幸町ホール文化祭（7日間：10団体+ワークショップ発表会+ゲスト）

オ 施設等の維持管理業務

- ・建物、設備保守管理（害虫駆除を含む）
- ・施設清掃業務
- ・警備業務
- ・ピアノ、音響、照明、舞台保守点検
- ・防火防災管理点検
- ・防火対象物点検
- ・消防設備点検
- ・避難訓練
- ・水防訓練

5 収支の状況

収 入		支 出	
指定管理料	25,937,000円	人件費	16,325,329円
利用料金	46,639,707円	光熱水費	14,690,805円
主催事業	1,218,799円	事業費	3,770,586円
その他	8,036,846円	施設運営維持管理費	42,760,449円
合計 (①)	81,832,352円	合計 (②)	77,547,169円
収支差額 (①-②)	4,285,183円		

【参考】平成29年度指定管理料 27,330,000円

6 指定管理者による自己評価

サービス提供に関して	収支に関して
<p>ホール管理運営において、弊社の運営方針に基づき、安全安心・ホスピタリティ・倫理・コストパフォーマンスを心がけた運営を実践してまいりました。</p> <p>貸館事業に於いては日ベース・区分ベース共に高い利用率を維持しており、その内リピート利用が70%以上となっており、利用者から高い評価を得ていると考えています。利用者対応として【否定から入らない】接遇、利用する方の視点から費用対効果の最も高い案を提示するといったスタッフの対応が利用者の信頼を得てリピート利用者を増やす事につながったと考えています。</p> <p>毎月実施の利用抽選会では、全員参加の抽選により公平公正な利用申込を徹底して実践しており、「この方法が納得して結果を受け入れられる」という声を多数頂戴しています。</p> <p>「ホールに頼めばなんでもできる」をコンセプトにした弊社のワンストップサービスも好評をいただいているほか、弁当手配、音響照明技術者サービスが利用者から高い評価をいただいております。これまで継続してきた運営実績による安心感、信頼感を得ていると考えます。</p> <p>さらに自主事業では全公演に区民招待枠を設けており、夏休みには区内小学生児童を対象とした無料公演を実施し、区民の皆様への文化鑑賞・体験機会を提供しております。</p>	<p>2月末～3月にかけて10日間休館日があり、前年度との比較が難しいですが、高い利用率に支えられ貸館事業を中心に堅調な収支で運営できていると評価しております。</p> <p>収入面では、貸館事業とそれに伴う指定管理者提供のワンストップサービスにより安定した収入が得られております。</p> <p>支出面では、館長・副館長のマルチタスクによる委託費削減などの努力と効率化により、貸館の利用料は10年間据え置きにもかかわらず安定した水準を保って運営できていると評価しております。</p> <p>尚、収支差額分については指定管理者選定時の予算項目には無い国際交流事業に割り当て、区内大使館との共催にてその国の文化を紹介する事業に充てており、広く区民の皆様へ国際交流の場を提供し大使館側からも区民の皆様からも大変好評をいただいております。</p> <p>引き続き効率的な運営に努め、区民の文化力の底上げとともに利用者にも喜ばれる運営を心がけてまいります。</p>

7 区としての評価・今後の方向性

30年度	<p>稼働率が高く、幅広く利用されているなかで、シャンソンコンクールの開催、夏休みにおける区民児童無料招待事業や、区内大使館と連携した国際交流事業の実施など高いレベルの事業が開催されており、区の文化振興に寄与している。また、ワンストップサービスの継続、職員のホスピタリティ意識の高さにより利用者満足度が高いことや、収支改善の取組の成果により、黒字を継続していることは、高く評価できる。今後も引き続き指定管理者のノウハウを生かし、千代田区の文化芸術の振興に取り組んでいただきたい。</p>
------	---